

本山だより

「今こそお念仏——つなごうふれあいの輪」

アクセスマップ



真宗興正派本山興正寺全景

真宗興正派 本山興正寺

〒600-8261 京都市下京区堀川通七条上ル
TEL 075-371-0075(代) FAX 075-371-8509



本山興正寺公式
ホームページ



Facebookを
チェック！



公式LINE
お友達登録

第58号

令和2年
9月

報恩講について大切なお知らせ

令和2年11月21日から28日まで厳修される報恩講につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の恐れが続く中、全国各地からの参詣者、僧侶の安全を第一に考え、内勤めにて厳修いたします。どうぞ、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

法事や仏事などでも新型コロナウイルス対策をこころがけましょう！

1. 法要中は「密集」「密接」「密閉」の3密を避けましょう。
2. 法要前に必ず手を洗い、手指の消毒をしましょう。
3. 咳エチケットの実践を心がけましょう。
4. 熱中症にも注意しながら、必要に応じてマスクをしましょう。
5. お齋などの会食は控えましょう。



国や地方自治体の指針を参考にして、有縁の方やお取次ぎ寺院と相談しながら勤修してください。

春の法要 ^{令和3年} 4月21日(水)、22日(木)

- 花まつり ●親鸞聖人御誕生会
- 第18世准尊上人400回忌
- 御消息発布式 ●高札立札式

詳細法要日程は
次号にて、ご案内
いたします。

ありがとう興正会館 ～半世紀の歴史に幕～



昭和45年以来、50年間にわたり七条堀川の顔であった興正会館が解体されました。

起工式で、当時の宗務総長・千葉 祿亮氏が「4階建ての門信徒会館は、全国に散在する門信徒が集合し、念仏復興の根本道場たらしめたく、また門信徒のつらなりを大切にすため、宿坊・いこいの場所としても利用していただきたい」と念願されたように、宗祖親鸞聖人御誕生800年、立教開宗750年にあわせて建立された、宗派の熱い想いの賜物でした。

その想いが実り、一般的な旅館やホテルとは一味違う宿坊として、興正寺に参詣される門信徒の皆様や旅行者の宿泊、またレンタルスペースとして各種団体などの集いの場として皆様に愛されてまいりました。また1階のレストランは「菩提樹」「沙羅」「ぶらん」と姿を変えながら地域の皆様に親しまれてまいりました。また七条

通沿いと境内側に設置されていた伝道掲示板も好評を博していました。

興正派内においては長年、安居や宗会、研修会、法要役職者の宿泊場所などとして利用され、派内僧侶にとっても大変思い入れのある建物で、まさに昭和と平成の時代を共にしてきた仲間ともいえる存在でした。

しかしながら時代が流れるとともに、老朽化や各客室にトイレ・バスが完備されていないことなどから経営が悪化しておりました。平成10年には地下に檜風呂が増設されましたが、収益の回復には至らず、宿泊業務は平成24年をもって終了しておりました。

さらに、耐震問題が取り上げられていた最中、平成30年6月に大阪府北部地震が発生し、建物に大きな亀裂が生じたことにより、ついに解体が決定されました。

興正会館解体後は再び興正寺の両堂が七条堀川のシンボルとして見えるようになり、新たな時代が始まりを告げています。



▲更地となった興正会館跡地。さまざまな境内地利用が検討されている。

教えて、テンマくん!



テンマくん

まつだいらむちの、ざいけしじゅのなんによたらんともがらうは…

いつもお勤めの後に昔の言葉みたいなの読んでるけど、あれは何なんやろ?

エントンくん



ケオンちゃん

「御勸章」と言いつて、蓮如上人がわかりやすい言葉で書いたお手紙での法語なんだ。紙での法語なんだ。「御文章」「お文」とも言っんだよ。「勸章は経本と同じで尊いものだから、大切に扱おうね。」

